

関係各位

国立大学法人東京学芸大学長
 國分 充
 (公印省略)

附属学校教員の公募について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記の要領で研修期間中の代替の附属学校教員を公募いたします。

本学の附属学校は、公立の学校と同様な教育を行うほか、教員養成を目的とする大学の附属学校として、教育の理論と実践に関する研究・実証及び学生の教育実習の指導にあたる使命を持ち、取り組んでいます。この趣旨を十分ご理解の上、応募して下さるようお願い申し上げます。当該校の概要は、ホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

敬具

記

1. 勤務校	東京学芸大学附属国際中等教育学校
2. 公募教員の職名	教諭
3. 募集人員及び教科	1名(国語)
4. 採用時期	令和3年4月1日付
5. 任期	令和3年4月1日～令和4年3月31日(雇用形態は専任教諭と同じ)
6. 給与	本学規則による。
7. 応募期限	令和3年1月22日(金) 必着
8. 応募条件	① 中学校国語科および高等学校国語科の教員免許状を有すること。 ② 中学校もしくは高等学校の専任として1年以上の教職経験があることが望ましい。 ③ 教育実践及び教育研究の遂行に意欲があること。
9. 提出書類	① 履歴書(市販のもので可。写真貼付、電子メールアドレスを記載すること) ② 教員免許状(写)(取得見込みの場合は、取得見込み証明書) ③ 教育研究活動の記録(研究論文・実践研究報告書・指導案等)少なくとも3点 主なもの3点については、原本又は写に200字程度の要旨(又は概要)を添付 ④小論文(レポート)1000字程度(A4サイズ1枚) 「これからの国際社会における国語科教育の在り方(東京学芸大学附属国際中等教育学校で取り組みたいことを含む)」
10. 選考方法	書類審査の上、面接、模擬授業等により総合的に選考します。なお、選考においては、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神を尊重し、公平な選考を行うとともに、積極的に女性を採用します。 ※ 専任としての教職経験がない方(期限付の任用は専任に含めない。)には、上記による選考の他、筆記試験(教職教養、専門科目)を実施します。
11. 面接予定日時	令和3年2月(初旬以降)予定 (詳細は追って本人に通知します。交通費等は本人負担です。)
12. 選考決定	東京学芸大学附属学校運営会議において、選考・決定します。
13. 応募書類送付先	〒178-0063 東京都練馬区東大泉5-22-1 東京学芸大学附属国際中等教育学校学校長宛 (「教員応募書類在中」と封筒に朱書きし、書留郵便で送付して下さい。)
14. 問合せ先	東京学芸大学附属中等教育学校学校 副校長 雨宮真一・坂井英夫 電話 03-5905-1326 FAX 03-5905-0317
15. ホームページアドレス	http://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp/
16. 備考	本校の定年は60歳です。